

2023年3月17日

2024年新卒採用計画及び2023年新卒採用結果について

株式会社 鹿児島銀行

株式会社 九州経済研究所

[調査要領]	
調査時期	2023年1月下旬～2月下旬
調査方法	インターネット及び郵送
対象企業	県内主要企業 516社 ^(※)
回答企業数	332社 (回答率 64.3%)

※本調査は、株式会社南日本新聞社と共同で実施した。

四半期毎に実施している業況アンケートの対象企業 500社に16社を追加した。

「調査結果のポイント」

1. 2024年新卒採用計画について

○県内企業の新卒採用意欲はますます高まる。

- ・2024年新卒採用計画は、全産業ベースで「採用あり」が60%。前年(57%)をやや上回った。
- ・採用人員数(前年比)のD.I.(「増加」－「減少」)は39。前年(27)を大幅に上回り、2000年以降では過去最高となった。

○コロナの影響が緩和し、対面での採用活動を増やす動きがみられる。

- ・採用活動の内容としては、「通年採用」、「経験者・中途募集」(ともに53%)、「学校訪問を増やす」(46%)、「オンラインの説明会・ウェブ面接等の実施」(45%)の順に多かった。前年と比較すると、「通年採用」(前年52%)はほぼ横ばい、「経験者・中途採用」(同48%)は5ポイント増、「学校訪問を増やす」(同37%)は9ポイント増、「オンライン説明会・ウェブ面接等の実施」(同50%)は5ポイント減となった。

○コロナ禍で増加した県内就職志向が弱まるとともに、人手不足感はあらゆる業種で強まり、県内企業の新卒採用環境は厳しさを増す見込み。

- ・採用の難易度は「確保できそう」な企業割合が19%で前年(27%)を8ポイント下回り、2000年以降では過去最低となった。「確保できそう」な理由としては、「オンライン説明会・ウェブ面接などの充実」(58%)が最多となった。また、前年最多だった「県内就職志向の高まり」は36%で前年(51%)から15ポイント減となった。一方、「確保は難しそう」は81%で前年(73%)を8ポイント上回り、2000年以降では過去最高となった。理由としては、「全体的な求人数の増加」(61%)が最多となり、前年(53%)を8ポイント上回った。

2. 2023年新卒採用結果について

○新卒採用意欲は強いが、全体的な求人数の増加、県外志向などで、人材確保が難しかった状況がうかがわれる。

- ・2023年新卒採用結果は、全産業ベースで「採用あり」が49%。前年(54%)を下回った。
- ・採用人員数(前年比)のD.I.(「増加」－「減少」)は5で、前年(15)を大幅に下回った。
- ・採用の難易度は「確保できた」企業割合が39%で、前年(57%)を18ポイント減と大幅に下回った。「確保できた」理由としては、「県内就職志向の高まり」(46%、前年42%)と「オンライン説明会やウェブ面接などの実施」(46%、同40%)が最も多く、次いで「労働条件などの改善」(16%、同5%)が続いた。一方、「確保できなかった」は61%で前年(43%)を18ポイント増と大幅に上回った。理由としては、「全体的な求人数の増加」(49%、同44%)が最も多く、次いで「県外志向が強い」(35%、同31%)、「労働条件が他企業より劣る」(26%、同18%)が続いた。

3. 各社の採用予定数・採用実績数について

図表3の通り。

1. 2024年新卒採用計画について

2024年新卒採用計画は、全産業ベースで「採用あり」が60%で、前年(57%)をやや上回った(図表1)。また、「採用なし」は20%(前年19%)、「未定」は20%(同24%)だった。業種別にみると、「採用あり」と回答した企業割合は「建

設業」(75%)、「小売業」(67%)、「卸売業」(62%)、「製造業」(56%)、「その他産業」(54%)の順となった。

採用人員数(前年比)については、「増加」は44%で前年(33%)を11ポイント上回った。一方、「前年並み」は51%(前年61%)、「減少」は5%(同6%)と前年を下回った。その結果、D.I.は39で、前年(27)から12ポイント増と大幅に上回り、2000年以降では過去最高となった。県内企業の新卒採用意欲はますます高まる。

採用活動の内容としては、「通年採用」、「経験者・中途募集」(ともに53%)、「学校訪問を増やす」(46%)、「オンライン説明会・ウェブ面接等の実施」(45%)の順に多かった。前年と比較すると、「通年採用」(前年52%)はほぼ横ばい、「経験者・中途採用」(同48%)は5ポイント増、「学校訪問を増やす」(同37%)は9ポイント増、「オンライン説明会・ウェブ面接等の実施」(同50%)は5ポイント減となった。コロナの影響が緩和し、対面での採用活動を増やす動きがみられる。

採用の難易度は「確保できそう」な企業割合が19%で、前年(27%)を8ポイント下回り、2000年以降では過去最低となった。「確保できそう」な理由としては、「オンライン説明会・ウェブ面接などの充実」(58%)が最も多かった。また、前年最多だった「県内就職志向の高まり」は36%で、前年(51%)から15ポイント減と大きく下回った。一方、「確保は難しそう」は81%で前年(73%)を8ポイント上回り、2000年以降では過去最高となった。「確保は難しそう」な理由としては「全体的な求人数の増加」(61%)が最多となり、前年(53%)を8ポイント上回った。コロナ禍で増加した県内就職志向が弱まるとともに、人手不足感はあらゆる業種で強まっており、県内企業の新卒採用環境は厳しさを増している。

採用に際して労働条件を改善する企業は42%で、前年(34%)を8ポイント上回った。改善する内容は、「初任給引き上げ」(73%)が最も多く、前年(67%)を6ポイント上回った。次いで、「研修機会の充実」(24%)、「労働時間短縮」(22%)が続いた。

採用人員の増加・前年並みとなる理由は、「人手不足対策」(66%、前年58%)、「将来の労働人口減少への対策」(51%、同50%)の順に多かった。一方、「採用なし・減少」の理由は、「現有の人員で十分」(49%、同49%)が最も多かった。

2. 2023年新卒採用結果について

2023年新卒採用結果は、全産業ベースで「採用あり」が49%で、前年(54%)を5ポイント下回った(図表2)。一方、「採用なし」は51%で前年(46%)を5ポイント上回った。業種別にみると、「採用あり」と回答した企業割合は「小売業」(62%)、「その他産業」(50%)、「卸売業」(46%)、「建設業」(44%)、「製造業」(42%)の順で多かった。

採用人員数(前年比)については、「増加」は33%で前年(40%)を7ポイント下回った。また、「前年並み」は39%で前年(35%)を4ポイント上回り、「減少」は28%で前年(25%)を3ポイント上回った。その結果D.I.は5となり、前年(15)から10ポイント減と大幅に下回った。

採用の難易度は「確保できた」企業割合が39%で、前年(57%)を18ポイント下回った。「確保できた」理由としては、「県内就職志向の高まり」(46%、前年42%)と「オンライン説明会やウェブ面接などの実施」(46%、同40%)が最も多く、次いで「労働条件などの改善」(16%、同5%)が続いた。一方、「確保できなかった」(61%)は前年(43%)を18ポイント上回った。理由としては、「全体的な求人数の増加」(49%、同44%)が最も多く、次いで「県外志向が依然強い」(35%、同31%)が続いた。新卒採用意欲は強いが、人材確保が難しかった状況がうかがわれる。

採用に際して労働条件を改善した企業割合は43%で、前年(32%)を11ポイント上回った。改善した内容は、「初任給引き上げ」(83%)が最も多く、前年(76%)を7ポイント上回った。

採用人員の増加・前年並みとなった理由については、「人手不足対策」(66%)が最も多く、前年(51%)を15ポイント上回った。一方、「採用なし・減少」の理由としては「応募が無かった」(44%)が最も多く、前年(27%)を17ポイント上回った。

3. 各社の採用予定数・採用実績数について

図表3の通り。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)九州経済研究所 (TEL 099-225-7491)

図表1 2024年新規学卒者の採用計画

(単位:%)

		2023年 計画	2024年 計画	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他 産業	
回答企業数		343	332	93	48	37	53	101	
新規 採用 計画	採用あり	57	60	56	75	62	67	54	
	採用なし	19	20	28	8	14	17	20	
	未定	24	20	16	17	24	16	26	
（前年 人員 比） 数	増加	33	44	48	42	43	42	40	
	前年並み	61	51	50	58	48	55	48	
	減少	6	5	2	0	9	3	12	
	D.I.「増加」-「減少」	27	39	46	42	34	39	28	
採用 活動 の 内容	通年採用	52	53	49	69	46	49	54	
	経験者・中途募集	48	53	59	53	59	49	50	
	学校訪問を増やす	37	46	49	44	46	52	39	
	オンラインの説明会・ウェブ面接等の実施	50	45	37	39	41	52	54	
	説明会の回数を増やす	36	37	28	42	23	42	44	
	既卒者募集	35	35	31	39	36	21	44	
	インターンシップの回数・期間を増やす	28	33	29	44	23	39	29	
	外国人の採用	11	14	14	11	9	9	23	
	特に対策は取らない	5	3	8	0	5	0	2	
	その他	4	1	0	0	5	0	2	
採用 の 難 易 度	確保できそう	27	19	12	14	30	27	19	
	理由	オンライン説明会、ウェブ面接などの充実（注2）	-	58	50	60	67	44	70
		県内就職志向の高まり	51	36	33	40	67	22	30
		労働条件などの改善	18	28	0	60	17	33	30
		適当な人材が豊富	27	11	0	20	17	11	10
		全体的な求人数の減少	10	6	17	0	0	11	0
		その他	18	11	17	0	17	11	10
	確保は難しそう	73	81	88	86	70	73	81	
	理由	全体的な求人数の増加	53	61	67	53	60	67	58
		県外志向が強い	35	36	47	47	7	21	37
労働条件が他企業より劣る		22	29	27	23	20	42	30	
適当な人材がいない		17	12	16	7	7	17	12	
その他		16	12	7	13	7	8	19	
採用 に 際 し て	労働条件を改善	34	42	36	56	38	40	41	
	内容	初任給の引上げ	67	73	80	64	100	56	72
		研修機会の充実	22	24	27	27	0	22	28
		労働時間短縮	22	22	20	18	33	33	17
		週休2日制など休暇の充実	18	19	7	27	33	22	17
		その他	6	10	7	0	0	11	22
労働条件は本年度と同じ	66	58	64	44	62	60	59		
前 年 員 の 増 減 の 理 由	人手不足対策	58	66	58	84	55	65	67	
	将来の労働力人口減少への対策	50	51	56	53	35	52	51	
	退職者の補充	48	49	52	25	55	58	56	
	販売・営業部門強化	25	22	15	22	25	39	18	
	業況の改善	10	11	6	13	5	13	18	
	工場、店舗増設などの業務拡大	10	9	8	6	0	23	4	
	管理部門強化	9	8	6	9	10	3	11	
	新規事業への進出	5	7	2	6	5	16	7	
	雇用形態の変化（正社員を増やす）	5	4	2	3	0	0	11	
	新型コロナウイルスの影響	2	0	0	0	0	0	0	
採 用 な 減 少 の 理 由	現在の人員で十分	49	49	52	25	43	60	46	
	雇用形態の変化（中途採用で対応）	30	24	26	50	29	20	19	
	業況の悪化	4	14	22	0	14	10	8	
	雇用形態の変化（パートで対応）	14	10	19	0	0	10	4	
	合理化、機械化の促進	1	8	4	0	14	20	8	
	組織のスリム化	11	4	4	0	0	0	8	
	事業規模の縮小	3	3	0	0	0	0	8	
	新型コロナウイルスの影響	4	1	4	0	0	0	0	
	業務のアウトソーシング（外注）化	1	0	0	0	0	0	0	
	雇用形態の変化（派遣社員で対応）	4	0	0	0	0	0	0	
その他	11	15	11	25	14	10	19		

(注1) 理由、内容の項目は、複数回答。

(注2) 「オンライン説明会、ウェブ面接などの充実」は今回追加。

図表2 2023年新規学卒者の採用結果

(単位:%)

		2022年 結果	2023年 結果	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他 産業	
回答企業数		343	332	93	48	37	53	101	
新規 採用 結果	採用あり	54	49	42	44	46	62	50	
	採用なし	46	51	58	56	54	38	50	
(採用 前年 人員 比) 数	増加	40	33	39	38	18	43	26	
	前年並み	35	39	33	38	53	30	44	
	減少	25	28	28	24	29	27	30	
	D.I.「増加」-「減少」	15	5	11	14	▲11	16	▲4	
採用 の 難 易 度	確保できた		57	39	37	48	41	46	32
	理由	県内就職志向の高まり	42	46	64	60	57	33	27
		オンライン説明会やウェブ面接などの実施	40	46	36	40	57	40	60
		労働条件などの改善	5	16	0	40	0	20	20
		適当な人材が豊富	16	13	0	0	29	20	20
		全体的な求人数の減少	8	5	7	0	0	7	7
		その他	15	10	14	20	14	7	0
	確保できなかった		43	61	63	52	59	54	68
	理由	全体的な求人数の増加	44	49	46	55	40	56	47
		県外志向が強い	31	35	46	82	10	17	29
		労働条件が他企業に比べて劣る	18	26	21	27	20	33	27
		適当な人材が見当たらない	16	21	17	18	20	17	27
その他		26	13	13	9	40	6	12	
採用 に 際 し て	労働条件を改善		32	43	41	48	35	54	39
	内容	初任給の引き上げ	76	83	88	70	83	72	95
		週休2日制など休暇の充実	19	23	13	40	17	39	11
		労働時間短縮	17	15	19	10	17	17	11
		研修機会の充実	17	12	13	10	0	22	5
		その他	18	4	0	0	17	6	5
	労働条件は前年度と同じ		68	57	59	52	65	46	61
前 年 の 採 用 の 理 由	人手不足対策	51	66	64	69	50	65	71	
	退職者の補充	50	50	61	19	50	74	40	
	将来の労働力人口減少への対策	39	40	46	44	33	30	43	
	販売・営業部門強化	23	20	7	38	17	35	14	
	業況の改善	8	10	4	19	8	0	17	
	工場、店舗増設などの業務拡大	10	9	11	13	0	9	9	
	新規事業への進出	6	4	7	0	0	0	9	
	管理部門強化	5	4	4	13	0	0	6	
	雇用形態の変化(正社員を増やす)	7	4	0	0	17	0	9	
	新型コロナウイルスの影響	2	1	0	0	0	0	3	
その他	6	2	0	0	8	0	3		
採 用 の 減 少 の 理 由	応募が無かった	27	44	38	71	38	39	39	
	現在の人員で十分	34	26	27	16	38	29	23	
	雇用形態の変化(中途採用で対応)	21	19	25	10	13	21	20	
	業況の悪化	8	6	11	3	0	7	4	
	雇用形態の変化(パートで対応)	9	6	10	3	13	4	4	
	組織のスリム化	5	4	2	7	8	0	5	
	事業規模の縮小	2	2	0	0	4	0	4	
	雇用形態の変化(派遣社員で対応)	3	2	2	0	4	0	2	
	新型コロナウイルスの影響	8	2	3	0	4	4	0	
	合理化、機械化の促進	2	1	2	0	0	0	0	
業務のアウトソーシング(外注)化	1	1	0	3	0	0	2		
その他	14	11	10	7	8	7	20		

図表3 県内企業の2024年採用予定・2023年採用実績

	2023年実績			2024年予定		
	高卒	短大卒	大卒	高卒	短大卒	大卒
金融						
鹿児島銀行	26	30	82	30	30	90
南日本銀行	3	4	24	5	10	25
鹿児島信用金庫	0	1	14	15~20		
鹿児島相互信用金庫	6	1	15	約30		
鹿児島興業信用組合	5	0	2	約10		
奄美信用組合	0	1	0	5		
奄美大島信用金庫	0	0	0	5~6		
総合						
いわさきグループ	33	10	22	未定		
J A 鹿児島県連	8	4	34	約5	約3	約28
西川グループ	0	6	0	未定		
細山田商事	8	10	1	約40		
南国殖産	8	6	24	30~40		
M i s u m i	8	2	13	10	20	
竹山産業開発	0	0	0	3	3	未定
製造						
鹿児島製茶	1	0	0	約1~3	0	0
特香園	0	0	0	未定		
本坊酒造	5	0	5	4~5		
大口酒造	1	0	1	1~3		
田苑酒造	0	0	1	1~2		
長島研醸	0	0	0	未定		
濱田酒造	3	0	4	約10		
南日本くみあい飼料	0	0	1	約4	0	約3
I・フィード志布志工場	3	0	0	2~3	0	0
ナンチク	18	0	6	21	0	12
ジャパンファーム	6	4	7	20	2~3	16
マルイ農業協同組合	8	0	8	14	6	
志布志畜産	0	0	0	約10	約3	約3
サナス	3	1	2	4~8		
三和物産	1	0	0	2		
本家文旦堂	0	0	0	2	0	0
南薩食鳥	4	0	1	5	0	5
南州農場	1	0	4	4	2	4
明石屋	11	5	3	5~10	5~10	5~10
山野井	3	0	0	2~3		
九面屋	1	0	0	2~3	0	0
藤安醸造	0	0	0	約1~2	0	0
徳重製菓とらや	0	0	0	未定		
小城製粉	0	0	0	未定		
イケダパン	8	2	0	約20		
島田屋	0	0	0	未定		
国分酒造	0	0	0	未定		
都成織物	0	0	0	未定		
南薩木材加工センター	0	0	0	2	2	0
インフラテック	7	1	12	未定	20	
南州コンクリート工業	0	0	0	約2	0	0
南国生コンクリート	0	0	0	未定		
日新コンクリート工業	0	0	0	未定		
屋久島電工屋久島事務所	0	0	0	5	若干	若干
サンテック九州鹿児島支店	0	0	3	0	0	3

	2023年実績			2024年予定		
	高卒	短大卒	大卒	高卒	短大卒	大卒
九州タプチ	4	1	1	3	1	1
マトヤ技研工業	1	0	2	2		
南光	2	0	1	約5~7		
九飛勢螺鹿児島工場	0	0	0	2	0	0
樋脇精工	0	0	0	未定		
キリシマ精工	1	0	0	若干		
枕崎船渠	0	0	0	未定		
大木	0	0	0	3	3	0
大豊工業九州工場	2	0	0	2~4	0	0
ユピテル鹿児島	2	2	0	未定		
フェニテックセミコンダクター鹿児島工場	4	0	1	6	0	5
レゾナックオプトエレクトロニクス鹿児島	2	0	0	2~3		0
ハラダ精工	0	0	0	未定		
岡野エレクトロニクス	1	0	0	未定		
ランドアート	0	0	0	2~3		
測上印刷	0	0	0	1~5		
トヨタ車体研究所	2	0	7	未定		
日之出紙器工業	5	0	2	約10	3~5	
マイクロカット	5	5	3	5	5	3
建設						
カーネギー産業	0	0	2	約5		
コアツ工業	1	2	1	5~10		
ヤマグチ	5	0	2	4	0	3
町田建設	0	0	0	未定		
五月産業	1	0	0	3	0	0
森山(清)組	0	0	0	2~4		
池田建設	0	0	0	3		
村上建設	0	0	0	未定		
南州道路サービス	0	0	0	未定		
大坪建設	0	0	0	未定		
西郷組	0	0	0	2		
福地建設	0	0	0	2~3	2	1
山佐産業	2	4	6	未定		
トータルハウジング	3	3	6	5	5	7
坂本建設	2	1	0	若干		
岩田組	0	0	0	約2		
新生組	0	0	0	2	0	0
ユーマーコーポレーション	0	0	5	1~2	1~2	3~5
三洋ハウス	0	0	0	未定		
晃栄住宅	0	0	0	未定		
シンケン	1	2	0	3		
創建	0	1	0	0	2	0
さくらハウジング	0	0	0	未定		
米盛建設	2	0	2	5~7		
鎌田建設	5	0	0	未定		
三窪建設	0	0	0	5	1	1
森建設	0	0	0	4	2	2
三和建設	0	0	0	未定		
川北電工	20	2	2	約20		
南電工	2	3	0	20		
稲盛機工店	0	1	0	1~2	1~2	2~3
日研高圧平和キドウ	0	0	0	約3		

	2023年実績			2024年予定		
	高卒	短大卒	大卒	高卒	短大卒	大卒
図南工業	0	0	0	2		0
ロードエンタープライズ	0	0	0	未定		
今別府産業	1	0	1	約5		
久保技建	0	0	0	約2		
卸 売						
鹿児島中央青果	0	0	0	未定		
鹿児島青果	0	0	0	1~2		
南九州酒販	0	0	0	0	0	2~3
本坊商店	0	1	0	2		
海幸	0	0	0	約2		
タカイ	0	1	0	2		
南商事	0	0	0	未定		
鹿児島ヤクルト販売	0	0	1	0	0	3~4
浜田茶業	0	0	0	未定		
南海食品	0	0	0	未定		
有村商事	0	0	0	1	1	1
西原商会	0	1	67	180		
加根又本店	0	0	2	0	5~10	
小園硝子商会	1	0	4	1	0	2
土佐屋	1	2	0	5	2	4
ナカムラ	0	0	5	0	0	5
アリマコーポレーション	0	0	1	若干		
丸岩電機	1	0	0	未定		
山形屋商事株式会社	0	0	0	未定		
リコージャパン鹿児島支社	0	1	3	0	1	1
鹿児島ヨコハマタイヤ	0	0	0	1~2		
鹿児島書籍	0	0	0	未定		
荒川	0	0	0	2	0	0
川原自動車部品商会	0	0	0	未定		
錦江プラスチック	0	0	0	未定		
小 売						
山形屋	7	5	5	15~20		
生協コープかごしま	2	1	2	約4	約6	
城山ストア	1	0	0	未定		
ニシムタ	28	1	8	約70		
鹿児島トヨタ自動車	0	11	9	1~3	5~10	5~10
ホンダさつま	0	4	0	約10		
トヨタカローラ鹿児島	1	11	3	1~3	10~15	3~5
鹿児島ダイハツ販売	9	7	5	2	8	5
南九州日野自動車	7	6	1	約10		
鹿児島日産自動車	0	3	7	1~2	3~5	3~5
西自動車	0	0	0	未定		
ファレン九州	0	9	0	0	10	0
セブンプラザ	0	0	0	未定		
阿久根石油	0	0	0	約2		
井上石油	0	0	0	未定		
大島石油	2	0	0	3~4		
山崎石油	0	0	0	10	2	応募数で変動
日本ガス	0	0	6	0	0	10
コーアガス日本	0	2	9	約10		
南九州ファミリーマート	0	0	3	若干		
カクイックスウィング	0	0	1	2	0	2
インハウス久永	0	0	1	0	0	3~4

	2023年実績			2024年予定		
	高卒	短大卒	大卒	高卒	短大卒	大卒
富士フィルムビジネス イノベーションジャパン鹿児島支社	0	4	2	約6		
久永	0	0	0	未定		
光学堂	2	0	3	未定		
トヨタL&F鹿児島	0	1	0	0	1	0
サツマ酸素工業	0	2	1	0	約5	
しんぶく	0	0	2	未定		
鹿児島ディベロップメント	0	3	0	未定		
ローソン南九州	0	0	1	未定		
旅館・ホテル						
指宿フェニックスホテル	0	0	0	約5~7		
いぶすき秀水園	3	3	0	未定		
指宿白水館	4	1	3	約15		
指宿シーサイドホテル	0	2	0	若干		
城山観光	33	9	8	約40	約15	約10
ユニオン産業	0	0	0	未定		
シーサイドホテル屋久島	0	3	0	未定		
運輸・通信						
日本貨物	0	0	0	未定		
マリックスライン	0	0	0	未定		
鹿児島第一交通	0	0	1	5	3	5
南国交通	9	27	10	50		
南国交通観光	0	0	0	5	0	0
有村運送	0	0	0	未定		
出水運輸センター	1	0	1	未定		
鶴丸交通	0	0	0	未定		
マルエーフェリー	0	1	0	未定		
中川運輸	0	0	0	2		
帝国倉庫運輸	0	0	0	約2~3		
日本エアコミューター	0	9	5	10~15		
南薩観光	0	0	0	未定		
その他						
康正産業	8	0	1	20	10	10
エアポート山形屋	0	0	0	未定		
みその	0	3	0	未定		
山元産業	0	0	0	4		
丸榮	0	0	0	未定		
吉田葬祭	0	0	0	未定		
昂	0	0	7	0	0	15
セイカスポーツセンター	0	0	2	1~5		
メルヘンスポーツ	1	0	0	4		
ニチガスクリエート	0	1	0	未定		
桜自動車工業	0	0	0	未定		
南日本情報処理センター	2	2	15	約10~20		
南日本総合サービス	3	7	0	未定		
新日本科学	17	6	122	5~10	5~10	60~80
グリーンヒル	2	0	0	2~3		
プリントネット	1	0	1	未定		
MBC開発	1	0	4	5~10		
カクイックス	6	0	2	8~10		
菊川鉄工	0	0	0	2~3	0	0
久永コンサルタント	2	3	1	約2		
鹿児島土木設計	0	0	1	1	1	2
鹿児島リース	0	0	1	0	0	約2

	2023年実績			2024年予定		
	高卒	短大卒	大卒	高卒	短大卒	大卒
鹿児島空港ビルディング	1	3	2	1~2	1~2	1~2
鹿児島総合警備保障	9	1	7	10	10	10
長島商事	0	0	0	未定		
南九イリョー	0	0	0	応募数次第で変動		
パシフィックグリーンセンター 南日本支店	1	0	0	未定		
ソフト流通センター	1	0	1	4		
現場サポート	0	0	5	0	0~5	0~5
島津興業	5	4	6	若干名		
衛藤中山設計	0	0	0	未定		
K C R	0	1	1	0	1	1
プリンス松山美容室	0	0	0	未定		
藤絹	1	0	0	未定		
ソフトマックス	0	1	9	20		
ユニバーサルソフト	0	0	1	2~3		
芙蓉商事	3	0	0	5	0	0
グローバル・オーシャン・ワークス	0	0	0	未定		
久保水産	0	0	0	未定		
東町漁業協同組合	3	0	1	約5		
南州ファーム	0	0	0	3		
霧島エッグ	0	0	0	5	0	0
サンエッグ	1	0	0	2	1	
ENEOS 喜入基地	4	0	0	未定		
健康家族	0	2	5	10		
鹿児島医療生活協同組合	0	0	3	0	5~6	
プライムアシスタンス	0	11	3	0	20	
富士通鹿児島インフォネット	0	1	4	5		
九州デジタルソリューションズ	0	0	0	5人以上		
萩原技研	3	1	1	若干		
新生社グループ	2	1	0	未定		
エヌシーガイドショップ	0	0	0	未定		
マスコミ						
南日本放送	0	0	2	若干		
鹿児島テレビ放送	0	0	3	0	若干	若干
鹿児島放送	0	0	2	0	若干	
鹿児島読売テレビ	0	0	0	0	0	未定
南日本新聞社	0	0	7	未定		

新卒採用計画・結果等に関する主な意見

		意見
製造業	食料品	<p>新卒採用に係る労力のねん出が困難なため、都度中途採用している。</p> <p>地方の人材不足は、今後顕著になると思う。他社よりいい賃金面や働きやすい環境をつくるのが、採用の決め手になると思う。</p>
	機械・金属	国内の新卒者が来ないので、ベトナムやモンゴルの大学卒業や高専卒業を入れています。
		大手企業が沢山の新卒採用されますとなかなか難しいし、中小・零細企業には見向きもして頂けないのが現実です。
		中小企業では新卒採用はかなり厳しい。国・県・市に何とかしてもらいたい。
建設業	その他建設	学生が関心を持ってくれるように、まずは発注者側が「完全週休2日制、基本給の底上げ」を達成できるように発注金額を底上げしていかないと建設産業は衰退していくと思う。
卸売業	食料品卸売	新卒採用は非常に厳しい状況が続いており今後も継続すると予測。
	家電卸売	今年は会社の認知不足もあり、特に採用の難しさを感じた。
小売業	百貨店・スーパー	人口減などで採用が厳しくなる。
	石油・ガス	新卒の採用も必要ですが、定着率が悪くなっている。賃上げもどこまで必要か対応に苦慮している。
	その他小売	新卒に限らず採用そのものが難しくなっている。特に若い世代の採用が難しい。労働環境の変化に加えて、自動車運転免許証の法改正も大きな影響が出てきている。
		シェラトンホテルをはじめ競業施設の増加や物価高のなかで人材確保をするためには賃上げも検討。
その他産業	旅館・ホテル	Web面接の実施により県外就職がしやすくなり、応募自体が少なくなった。
		従業員一人一人が安心して働ける環境(給与面だけでなく福利厚生面、労働・職場環境面において)を整備することが大切。
	外食産業	新卒者採用に対するアピールがうまくいっていない。企業の強み、アピールポイントを自ら見つめなおすことが重要。
	サービス	まだまだ鹿児島県は人材提供県といわれるぐらい、高校、大学を卒業した学生が県外に流出する機会が多いので、Uターンを含めて県内で就職、生活基盤を作れるように官・民が一体となって対策を図ることが必要だと考える。
専門性が高い職種という認識が強く敬遠されており採用は益々厳しくなることが予想されており、条件や環境の更なる見直しが必要と考える。		
		県外へ就職活動をする学生に対して、どのように地元での就職をアピールできるかが課題。